

あなたと町政を結ぶ



もくじ

- 一般質問（5人）……………2
- 常任委員会レポート……………7
- 質疑・討論……………8
- 臨時会・組合議会報告……………9
- 議案に対する賛否……………10
- 民生委員児童委員アンケート…11
- 議員報酬適正化検討委員会報告…12
- 町長行政報告……………13
- モニター通信……………14
- おじゃまします……………16

# みのぶ 議会 だより

がんばれニッポン!!



下山地区在住青洲高校2年生 前澤佳月さん(R3.6.26)

2021  
6月定例会  
No. 67



過去の議会だよりは、  
こちらから閲覧できます。

# ここが聞きたい！ 一般質問

のじま としひろ  
**野島 俊博 議員**



## 問 厳しい財政状況、今後の財政運営は

## 答 最小のコストで最大の成果を生み出すことが求められている

**問** 3年度当初予算において、新型コロナウイルス感染症の影響により町税等の大幅な減収が見込まれ、かつてないほど厳しい予算編成であるが、本町においても新たなスタートを切る重要な年度であり、今後の財政運営は

**財政課長** 3年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本町の法人町民税等の町税収入が大幅な減収となるなど、極めて厳しい状況下での予算編成となった。  
新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染症対策や住民生活に直結した事業にしっかり対応していくためには、税收減による減収補てん措置や地方創生臨時交付金の追加交付など、国による全面的な財政措置を引き続き強く求めていく。

**問** コロナ禍により、文化やスポーツのイベント等が縮小されている中、今後、どのように事業展開されるのか

**生涯学習課長** 2年度に実施予定の事業を比較したところ、130事業を計画したが、74事業が中止などの措置が取られた。  
3年度も同様な状況が続いており、個人や少人数でのグループ等は感染症予防対策を講じながら活動をしているが、生涯学習事業においては、2年度同様に感染防止の観点から活動を自粛した状況が続いている。  
現在、青少年健全育成および文化財の保護など、多岐にわたり町民一人ひとりが充実した暮らしが実感できるように、各関係団体と連携を図り、多くの町民に生涯を通じた学習する機会や意義を感じてもらい、豊

かさを実感できるよう努める。

に備え、組織的に感染対策に取り組む。

**問** 町職員の新型コロナウイルス感染症対策は

**総務課長** 職場における感染予防対策は、職員の健康管理、安全管理および行政機能の維持、業務の継続性確保の観点から職場内での感染防止策のみならず、通勤や私生活での感染防止等の取り組みを強化している。  
また、職員の健康状態の把握にも努め、定期的な検温等、平常時における健康状態の把握に配慮している。

**問** 緊急事態宣言が発令された地域への出張が必要な場合、どのように判断しているのか

**総務課長** 現在、緊急事態宣言が発令された地域への出張が必要な場合のみならず、国・県では出張等による人の移動を減らすためにテレビ会議等を積極的に導入し活用している。  
しかしながら、どうしても対面的な出張が必要な場合は、移動手段として電車、バス等の公共交通機関の利用を避けて、公用車での出張としている。



あしざわ たけひろ  
**芦澤 健拓 議員**

※町ホームページの議会映像から  
一般質問の様子等が閲覧できます。



# 問 医療・介護従事者へのワクチン接種は

## 答 医療従事者94%・介護従事者66%が接種済

**問** 医療従事者と介護従事者には優先接種が認められているが、接種済みの従事者は何人か

**福祉保健課長** 医療従事者は382人中2回済みが269人、1回済みが89人で全体の94%が接種しており、24人は希望していない。介護従事者では263人中2回済みが75人、1回済みが98人で66%が接種済み。これから受けるか、希望しない人は90人である。

**問** 高齢者施設に入所している人は何人で、接種を受けた人は何人か

**福祉保健課長** 入所者の合計は310人で、2回接種済みが179人、1回済みが95人で希望しない人が36人。

**問** ワクチンの集団接種が5月23日から始まっているが、状況は

**福祉保健課長** 5月23日と29日、6月5日に82歳以上の人に接種したが、希望しなかった人が347人いた。今回の接種はあくまでも

本人の希望によることになっているので、今後もしっかり情報を周知し、各種相談に応じていく。

### 中部横断道全線開通

**問** 当初の予定より4年遅れで、3年9月に全線開通となるが、町内企業の交通輸送効率は格段に良くなるかと予想される。経済効果を調査する予定はあるか

**企画政策課長** 経済センサスの調査を5年毎に行っており、今後の調査結果で開通前後の比較をすることになる。

**問** 町内3ヶ所のインターチェンジで、利用車種・人数・

時間帯等を調査すれば、町の経済活動に役立つと思うが

**観光課長** 「峡南地区道の駅ネットワーク協議会」と国交省のデータなどを解析して効果検証を行ない、開通後の観光客の動向等を調査することを検討している。

**問** 「健康増進複合施設」の建設、開業はいつ頃になるか

**施設整備課長** 現在、優先交渉権者の提案内容の詳細確認と基本協定締結に向けた手続きを行っているが、4年度建設、5年3月末に完成、5月オープンを目指して進めている。

**問** 全線開通を控え、町では新たな施策を考えているか

**町長** 移動時間の短縮を生かした取り組みとして地場産業の振興、観光情報の発信力強化、通過する人にも認

知できるようなPR看板の設置などの目印づくり、「みものワン」の活用、企業誘致の推進、テレワークやサテライトオフィスなどの多様な働き方の推進、快適で安価な住宅地の供給、住宅団地の建設等で、移住定住を促進し、政策展開を図る。

**問** 300号線のループトンネルの完成に期待が集まっている。改良工事はいつ完了か

**建設課長** 平成22年度から改良に着手したが急峻な地形と脆弱な地質により難航しており、7年度までに中屋敷までの改良を終える予定で、百合切トンネルはその後に早期完成を目指していくことになる。



伊藤 達美 議員

## 問 繰越金の財源配分はどのように行われたか

## 答 貴重な一般財源として、当初・補正に配分計上した

問 元年度一般会計決算の繰越金である実質収支は

8億1664万8千円であり、本町の財政は黒字である。この繰越金は、当初予算及び補正予算の財源として計上され、支出された。

2年度繰越金の財源配分の実績とともに、補正予算においてどのような財政需要に対して配分されてきたか

**財政課長** 2年度繰越金の財源配分は、当初予算に2億9329万6千円を計上し、その後の補正予算に残りの5億2335万2千円を計上した。

繰越金は、地方財政の健全性の確保という見地から、2年度12月補正予算において3つの基金の元金積立金に4億円を計上した。また、補正予算編成時には、当該年度内の法律の改正や経済の変動、突発的な

災害や感染症等に対処するための貴重な一般財源として計上し配分した。

### あけぼの大豆の供給体制

問 あけぼの大豆の加工品は、現在9品目が商品化され販売されており、年々売り上げは増加している。

今後は、販売促進策に伴うさらなる需要増加に対応したあけぼの大豆の供給が保障されねばならない。

このためには、若手專業農家の育成がきわめて重要であり、農業生産者の法人化による規模の拡大や販売促進、新商品開発を目指す新たな民間組織体の設立を模索すべきだと考えるが

**産業課長** あけぼの大豆拠点施設については、4年度から指定管理者制度を取り入れることを検討している。また、加工品需要の増加

に伴い、原料となる大豆の生産拡大が課題となるが、2年からあけぼの大豆の栽培を目的とした新規認定農業者取得団体や、新規就農者の相談を受けることが増加した。

複数の新たな法人が営農活動を始めた。町では耕作希望者へほ場の斡旋、国・県を含め生産者が受けられる各種補助制度の積極的な活用など、営農活動や就農に向けた支援を行なっていく。

### ふるさと納税の推進

問 元年度ふるさと納税の実績は、寄附件数は500件、寄附金額は2095万7千円である。

一般的に魅力ある返礼品が納税への意欲を高めると思うが、返礼品取扱業者の選定方法は

**企画政策課長** 返礼品取扱業者選定の考え方は、総務大臣が定める「地場産品に関する基準」を満たすものであれば、少しでも多くの登録を進めていく。

返礼品登録の増加に向けて、商工会を通じたチラシの配布や事業者への個別訪問を行なっている。

また、あけぼの大豆の6次産業化事業で新たに開発された商品を返礼品として登録することにも、伝統工芸品の新商品なども登録していく。



極上 枝豆スープ



うえだ こうじ  
上田 孝二 議員

# 問 感染者アラートが要注意レベルとされたが

# 答 町防災行政無線で感染症への注意喚起を図った

**問** 4月27日、本町で初めて3人の新型コロナウイルス感染者が確認された。

県発表の感染者週報によると、本町の患者発生アラートは1万人当たりの週累計感染者数が2・8人、「警戒レベル」2・5人を超えたが実数が5人以下であるから「要注意レベル」とした。この発表を見て、町民の大多数は驚いたと思う。感情的に、要注意レベルと新聞報道されると、県民は身延町が危ない町と思うが、これに対し町の対応は**福祉保健課長** 県の基準に対応する公表となっており、町では特に抗議などは行っていない。逆に公表をすることにより、町民も感染者数の情報を得ることにより、感染症に対する注意が呼び掛けられ、感染予防に努めてもらうことができ

町防災行政無線においても注意喚起を図ってきた。

**問** 県の基準というが、これについて町長の考えは

**町長** 県が報道関係に必要な感染情報を公開する。その情報を知るのは、感染症予防の観点から私は必要なものだと考えている。ただ、個人情報には配慮するべきであって、その中で必要な情報を公表するものだと考えている。

## 第6投票区投票所再編

**問** 第8投票所峡南高校文化創造館が廃止となり、第6投票所久那土保育所と統合再編するが、選挙人登録者数897人が、このコロナ禍の中、久那土保育所で投票が本当に可能か。また、今まで第8投票区の選挙人417人は、投票所が遠く

なって、投票率が下がるのではないかと心配だが、何か町では対策を考えているか

**総務課長** 町選挙管理委員会では県立峡南高校の廃校に伴い、選挙投票所として廃校後の施設利用について検討してきたが、町当局と県との合意が得られず、第6投票区と統合・再編することとした。全投票所に共通するが、現状のような新型コロナウイルス感染症対策が必要な場合の投票については、有権者に対しマスク着用での来場を促すとともに、投票所においては検温、消毒での入室や人流による三密にならないよう入室の間隔をとるなどの対策を講じる予定である。数日間の期日前投票の期間も設けてあるので、投票者は分散され、差し支えないと考えている。

## 2年度の県要望事項

**問** 県道割子切石線三沢・上田原バイパス建設と大道川改修工事の進捗状況

**建設課長** 県道割子切石線、上田原・割子大道集落内は、現在大型車両は交通不能となっている。地元からも三沢橋の架け替えと台風等でたびたび氾濫する大道川の改修も含め、改良の要望があり、県にその必要性を訴えている。割子大道地内の改良については、峡南高校跡地を利用することで、用地交渉が不要になるメリットを生かし、早期着工を引き続き要望して行く。

## その他の質問

- 三澤・市之瀬を結ぶバイパス建設の進捗状況
- 国道300号中ノ倉地内道路改良工事の進捗状況



わたなべ ふみ こ  
**渡辺 文子 議員**

## 問 最初のコロナワクチン集団接種後の改善は

## 答 職員の増員や、受付から土足であがれるようにした

**問** 5月23日、集団接種が始まり、改善点があったと思うが、その後の改善策は

**福祉保健課長** 駐車場の整理、人員の増員、テントの設置、室内の移動距離の縮減等、対応した。

**町長** 玄関付近の混雑もあったので、受付の間隔をとり、土足のまま接種できるようにした。

**問** 町から連絡が来るのが遅く、予約日ぎりぎりだったと相談があった。余裕を持って連絡ができないか。また、受付時間が12時から13時を除くところがあるが、昼休みに電話予約したい人もいると思うが

**福祉保健課長** 通知を発送した翌日から3日間のなかで予約を受け付けているが、郵送の関係等で3日過ぎても受け付けている。また、予約については、インター

ネット等も検討している。

**町長** 担当課と協議し、他課を含め昼休み中にシフトを組んで、電話対応できるように検討する。

**問** ワクチン接種事業で予約のキャンセルが出た場合の対応は、優先順位のリストの作成はあるのか

**福祉保健課長** リスト等の作成はなく、当日キャンセルなどでワクチン余剰が出た場合は、貴重なワクチンを廃棄することなく、事前に確認した予防接種業務の職員に接種している。

**問** 保育園・学校の職員など子どもにかかわる方やデイサービスの職員などリストを作り対応しているところがあるが、本町は

**福祉保健課長** 国の言う優先順位、高齢者からということに基づき実施しており、

年齢により、デイサービス等の職員も64歳以下は8月以降の接種順位により実施。



ワクチン接種（下山小体育館）

**問** 町長はスピード感を持って対応すると言っているが、町の経済対策はどう考えているか

**町長** 3年度の交付金事業として町民1人あたり2万円の商品券配布事業ほか5事業を6月定例会に予算計上し、引き続き、コロナ禍における町民の感染予防対策および地域経済の活性化対策をバランスよく効果的に実施していく。

**問** これまでの事業や6事業も評価するが、本当に困っている人、生活困窮者を町としてどうしていくのか。県社協の貸し付けも多くなっている。生活保護が急増しているとの報道もあったが

**福祉保健課長** コロナ禍なかで生活が困窮になったかというところまで現状は見えて来ないし、申請に至るまでの数は増えていない。

### 生理の貧困対策を

**問** 県女性団体が学校の女子生徒に生理用品の配布を知事に要望した。本町でも中学校の女子トイレにトイレトーパーと同じように生理用品の配置を

**学校教育課長** 忘れた場合は保健室で無料配布している。トイレへの配置は学校と相談し一番いい方法を取る。

# 常任委員会レポート

## 予算決算常任委員会

委員長 上田 孝二

### ▼議案第58号

### 3年度一般会計補正予算

#### 企画政策課関係

**問** テレワーク設備利用者の想定は

**答** 都市部からのテレワークやワーケーションなどと市民の利用を想定した設備である。

**問** テレワーク設備はどのような備品を購入するのか

**答** テレワーク用の備品として、テレビ会議用のモニター、マイク、スピーカー、プリンターと机、椅子などを整備し、施設でテレワークの仕事ができるように整備する。

#### 産業課関係

**問** 下部農村文化公園付帯施設解体工事後の活用は

**答** 道の駅の基本機能である「休憩」「情報発信」「地域連携」の強化を図るとともに、車で直接サイトに乗り入れができるキャンプ施設及び、自然の中でストレスなく仕事ができるテレワークスペースを併設し、道の

駅の機能との相乗効果により特色ある道の駅にする。



道の駅しもべ

#### 福祉保健課関係

**問** 新型コロナウイルス検査費用町単は、ショートステイ利用者が対象か

**答** そのとおり。

**問** PCR検査費用は対象ではないのか。抗原定量検査のみが対象か

**答** 抗原定量検査のみが対象。

**問** 補助額はいくらか

**答** 国が定める抗原定量検査費用が7500円となっており、その半額の3750円を補助する。

**問** 予算計上している人数は何人か

**答** 100人を見込んでいる。

#### 子育て支援課関係

**問** 子育て世帯生活支援特別給付金の該当者はひとり親とは別か

**答** ひとり親とは別になり、3年3月31日時点で18歳未満の児童を養育しており、3年度住民税が非課税の方である。

#### 観光課関係

**問** みのぶ自然の里の修繕費負担割合は。また指定管理施設により修繕に係る負担割合は違うのか、協定書は見る事ができるのか

**答** 10万円以上の修繕については、協議により決め、指定管理施設によって負担割合は違う。協定書は、閲覧できる。

**問** 観光情報Webサイト構築業務は、町のHPを充実するものか、別のサイトを構築するものなのか

**答** 観光に特化したサイトを新たに構築する。業務内容

はデザインやコンテンツの作成、素材等の収集、更新などを予定している。

**問** HPにある観光のページはどのようになるのか

**答** 現状の観光HPは残し、新たに構築するWebサイトと相互に連携できるようにする。

#### 学校教育課関係

**問** スクールサポートスタッフ人件費は、当初予算に計上されていないのか

**答** 2年度は補正予算に計上したが、3年度は補助金の交付予定額が後日示され計上した。

#### 生涯学習課関係

**問** 勤労青年センター地下油槽埋戻の内容は

**答** 施設は40年以上経過し、老朽化が進んでいる。中部消防署の指導により貯蔵・廃止届の事務を進めている。地下油槽の残油が多く、埋め戻し処理費用である。

▼議案第61号

3年度介護保険  
特別会計補正予算

福祉保健課関係

問 委託料のシステム改修費の内容は

答 現役並み所得者の所得状況に依りて、利用者負担の上限額が変わる。負担限度額認定を受けた第3段階の方が収入要件で負担限度額が変わる。

▼議案第62号

3年度簡易水道事業  
特別会計補正予算

環境上下水道課関係

質疑無し

▼議案第65号

3年度下部奥の湯温泉事業  
特別会計補正予算

下部支所関係

問 下部奥の湯温泉使用料減免対象者数は

答 15件の受給者だったが、1受給者が廃業し、現在14受給者である。

総務産業建設常任委員会

委員長 野島 俊博

請願第1号

▼県道割子切石線の新バイパス建設と大道川の改修工事に関する請願

質疑無し

◎審査の結果 採択

議員報酬適正化検討特別委員会

委員長 川口 福三

◎最終報告

内容は12ページ参照

◎質疑

議案第66号

▼3年度一般会計補正予算

望月悟良議員

委託料中の、その他業務でワクチン接種web予約システムについての内容はまた、多くの住民より下山小体育館接種会場へ道案内看板を入口の付近に立ててほしいと要望があったが

福祉保健課長

インターネット回線からの予約を受け付けるようになる。接種券のほうにあらかじめQRコードを印字し、それを携帯電話でかざし、接種券番号、名前、住所を入力しなくても接種会場とスケジュール、時間帯を選び予約ができる。

芦澤健拓議員

会計年度任用職員報酬で保健師1人分とあるが、任期は現状の町内外を問わず保健師を募集し、ワクチン接種業務をお願いする。期間は募集をかけ、来年3月迄ということになる。

◎討論

議案第58号

▼3年度一般会計補正予算

反対 渡辺文子議員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金費、検査費用町単独助成事業の412万5千円について。

1月下旬、町外の介護施設から本町の利用者に自費で抗原検査をして陰性が確認できないと利用出来ないとの連絡があったと相談された。3月議会でも質問し、今回、予算が付いたが、月に1回のショートステイの利用で最初だけは国の制度を使って無料だが、後の月は検査で7,500円の半額の3,750円の負担がかかるという予算である。コロナ禍で、毎日大変な生活をしている高齢者や家族にとつて、毎月3,750円の負担がどれだけ重いか理解できないのか、困っている町民に寄り添う行政でなければならぬと思うが、国の制度が使えなく、町単独助成制度といつても新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が使えないのか、コロナ禍で困っている高齢者に半額負担させる、この予算には反対。

反対 芦澤健拓議員

グリーン・ゾーン認証制度取得奨励事業の100万円について。補正予算概要を見ても町内の全事業者が実施できるような事業者への参加支援・啓発をし、町内全域が安全・安心な環境を整えるところが、実際に説明を聞くとグリーン・ゾーンに関して11件2万円で30件、合計60万円、「無尽でお助け、めざせ！みんなで100億円キャンペーン」に8万円3件、計24万円、その他16万円を合わせ100万円というが、説明を聞くまで不明のような予算書の作り方に信頼がおけないので反対。

賛成 広島法明議員

抗原定量検査費用補助金について、町内施設の通所

# 組合議会報告

## 飯富病院組合議会

報告者 野島 俊博

- ◎定例会 令和3年6月29日(火) いずれも承認、可決  
◆報告第1号 専決処分の承認を求める件  
◆議案第3号 3年度一般会計補正予算(第1号)

## 第一回臨時会

令和3年5月18日(火)

### 報告第4号 (身延町税条例の一部を改正する条例)

国の税制改革によるポストコロナに向けた経済構造の転換、好循環の実現を図るため、家計の暮らしと民需を下支えすることを目的として、個人町民税関係では住宅ローン控除の特例の延長等の改正

### 報告第5号 (令和2年度身延町一般会計補正予算(第12号))

国からのワクチン供給の遅れから報酬費を減額し、接種管理システム改修業務費に組み換え  
158万4千円減額

### 報告第6号 (令和3年度身延町一般会計補正予算(第1号))

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費4000人×2回分 他6件、318万9千円増額

### 報告第7号 令和2年度身延町一般会計繰越明許費繰越計算書

### 議案第54号 身延町国民健康保険税条例及び身延町介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による収入減等に対して国民健康保険税及び介護保険料の減免措置による保険者に対する財政支援が引き続き実施されるため条例の一部改正

- ・議案第55号 財産の取得について(軽四輪駆動消防積載車2台)
- ・議案第56号 財産の取得について(可搬式消防ポンプ4台)
- ・議案第57号 身延小学校グラウンド整備工事(Ⅱ期)請負契約

## 表彰

### 全国町村議会自治功労賞受賞(議会議員15年以上在職者)

芦澤健拓  
議員



河井淳  
議員

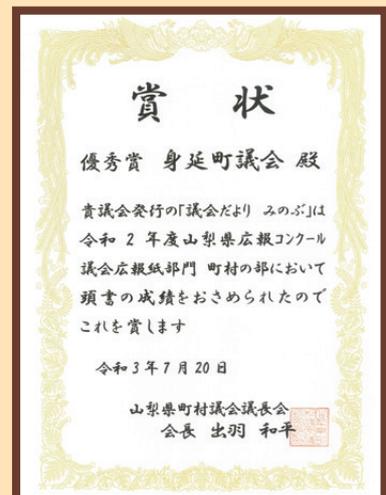


### 町村議会広報功労者表彰(広報編集委員5年以上)

赤池朗  
編集委員長



上田孝一  
編集委員



2年度山梨県広報コンクール  
(議会広報町村の部) 優秀賞

議案に対する賛否 (賛成：○・反対：×・棄権：△・欠席：欠)		伊藤雄波	伊藤達美	望月悟良	赤池朗	上田孝二	田中一泰	野島俊博	河井淳	芦澤健拓	福與三郎	渡辺文子	川口福三	広島法明	柿島良行	
●条例の一部改正																
議案第54号	身延町国民健康保険税条例及び身延町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	●議長は採決に参加しない	
●補正予算																
議案第58号	令和3年度身延町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○		
●人事案件																
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて (波木井 北川幸弘氏 再任)	異議なしのため、適任と意見を付すことに決定														
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて (大炊平 伊藤稔氏 再任)	異議なしのため、適任と意見を付すことに決定														
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて (伊沼 深澤正史氏 再任)	異議なしのため、適任と意見を付すことに決定														

### 第1回臨時会(5月18日)

#### 出席議員全員賛成にて可決・承認されたもの

- ・報告第 4号 身延町税条例等の一部を改正する条例
- ・報告第 5号 令和2年度身延町一般会計補正予算(第12号)
- ・報告第 6号 令和3年度身延町一般会計補正予算(第1号)
- ・報告第 7号 令和2年度身延町一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ・議案第 55号 財産の取得について(軽四輪駆動消防積載車2台)
- ・議案第 56号 財産の取得について(可搬式消防ポンプ4台)
- ・議案第 57号 身延小学校グラウンド整備工事(Ⅱ期)請負契約について

### 第2回定例会(6月11日)

#### 出席議員全員賛成にて可決・同意・採択されたもの

- ・議案第 59号 令和3年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 60号 令和3年度身延町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 61号 令和3年度身延町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 62号 令和3年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 63号 令和3年度身延町農業集落排水事業等特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 64号 令和3年度身延町下水道事業等特別会計補正予算(第1号)
- ・議案第 65号 令和3年度身延町下部奥の湯温泉事業特別会計補正予算(第1号)
- ・同意第 4号 身延町姥草里外七山恩賜林保護財産区管理委員会委員の選任について(大城 手塚正太郎氏)
- ・請願第 1号 県道割子切石線の新バイパス建設と大道川の改修工事に関する請願書について

#### ○追加議案

- ・議案第 66号 令和3年度身延町一般会計補正予算(第3号)

# 民生委員児童委員へのアンケート

身延町議会では、新型コロナウイルス感染症拡大が進んでいなかった令和元年度までの平常時には、年に各2回、「町民と議員との懇談会」・「団体と議員との懇談会」を開催してきました。

しかし、2年からは感染拡大防止のため、各懇談会は自粛してきました。

2年11月1日発行の議会だよりNo.64号の紙面において、町民の皆様から意見・要望をお願いして、3人の方々からご意見等をいただきました。貴重なご意見、ありがとうございました。

今回は、「団体と議員との懇談会」の初回（H29年2月1日）に、懇談会を開催した民生委員児童委員を対象に、現職の97人全員（主任児童委員3人含む）に、3年4月にアンケート調査をお願いし、63人の委員から回答をいただきました。内容を抜粋して掲載します。

アンケートの内容と結果は、①町民から相談の有無（有16、無47）、②コロナ対策等への意見（有46、無17）、③議会だより（よく読む16、目を通し程度40、たまに読む7；意見等（有17、無46））、④町政・議会への意見要望（有29、無34）です。

○記載されていない意見要望は、全議員に配布し、今後の議会活動の参考にさせていただきます。

- ① 車の運転を止めたら、買物・ゴミ出し等に困る。  
（身延・女性）
  - ・ 終活、各種申請や届け出、入院対応や近所付き合ひ。  
（下部・男性）
- ② これまで実践してきた感染対策、非日常ではなく、日常の習慣としての実践が大事。  
（下山・女性）
  - ・ 手洗い、マスク着用等、初歩的な対策の徹底、全般に気が緩んできていると思う。  
（古関・女性）
- ③ 官庁用語の使用が多く感じ、一般町民に分かりやすい言葉で書いてほしい。  
（身延・女性）
  - ・ 議員の質問に対し、職員が答えて終わる式の内容が多く、議論がどう決められているのか見えないのが、残念。  
（下部・男性）
  - ・ 各議員の町政に対する考えが分かるので、興味を持って読んでいきたい。  
（西嶋・女性）
- ④ 町内にスポーツジムの施設があれば良いのにと聞く。  
（下山・女性）
  - ・ 医療、福祉、教育の中で、本町は特に教育に力を入れているが、医療にも力を入れていただきたい。  
（身延・女性）
  - ・ デマンドタクシーは便利だが、買物の荷物が多いとき、降りてからの坂道が大変。  
（大河内・女性）
- ・ 議会は、町当局執行部のチェック機関として是非々々で望み、ものが言える議会としてもらいたい。  
（下部・男性）
  - ・ 一番重要なのは少子化対策だと思うが、何でもタダは良くないと思う。給食費、修学旅行費は半額負担とし第3子以上の家庭に厚く支援はどうか、また結婚3・5・7・10周年の夫婦に祝い金（町内限定の商品券）の支給とか、若い夫婦もある意味、大変で頑張っていると思うので。  
（下部・女性）
  - ・ 後期高齢化、少子化が急速に進んでいる。何とか歯止めとなるようにプロジェクトチームを、組織等の対策は出来ないか。  
（久那土・女性）
  - ・ 町民が気軽に議会の傍聴が出来るように工夫してほしい。（地区ごと）に傍聴できるように日程を考える等  
（西嶋・女性）
  - ・ 女性の活躍の場を意図的に増やして欲しい。ジェンダーバランスを常に考え、組織形成を願う。半数以上が女性なので、女性の活躍が目覚ましい身延町とするべく町も議会も取り組んでいただきたい。優秀な女性が多くいる町なので。  
（曙・女性）
  - ・ 活性化のために、各戸に商品券が配布されたのは非常に有り難かったが後々、若い人にしわ寄せがいくのが心配という声もある。  
（原・女性）



# REPORT 身延町議会議員報酬適正化検討特別委員会報告

本委員会は、令和2年7月に設置され、3年5月まで11回の委員会を開催し、検討協議を重ねてきた結果、早期に報酬額増額改正すべきという結論になりました。

しかし、コロナ禍の影響が強く、住民説明会を開催することが困難であり、町民の理解を求めることが出来ない状況では、今任期中での改正案提出は無理と判断したところでありますが、報酬増額理由の一部を議会広報にてお知らせすることにしました。

近年、全国的に町村議会議員のなり手不足が問題視されており、その要因の一つに議員報酬が低額であると言われ、本町でも近い将来、心配されるところであります。

本町の議員報酬額は、平成16年9月の三町合併当時最低額の中富町議員報酬月額15万6千円を42名の議員に適用し、現在14名の議員になりましたが、その額は17年間継続しています。

全国的に見ても、人口1万人から1万5千人の町村議会の平均報酬月額は約22万円強であり、全国的にも山梨県は最低レベルであります。

ちなみに山梨県内の現況は、県議会議員は月額77万円、市議会議員の平均月額は約34万9千円で、町村議会議員の平均月額は約15万7千円であり、全国町村議長会でも町村議員の報酬額増額は検討すべきということになっています。

なお、本年10月に議員改選がありますので、次期議会において新型コロナウイルス感染状況を見極めながら、住民説明会の開催、町執行部との協議等を重ね議員報酬増額改正を目指すことを願い、今回の特別委員会の「まとめ」としました。

令和3年7月吉日

議員報酬適正化検討特別委員会 委員長 川口福三

(副委員長：福與三郎、委員：広島法明、上田孝二、伊藤雄波、伊藤達美)

(参考資料①) 身延町議会議長等の報酬月額

区 分	月 額	区 分	月 額
議 長	218,000 円	町 長	691,000 円
副 議 長	174,000 円	副町長	564,000 円
常任委員長	160,000 円	教育長	517,000 円
議 員	156,000 円		

(参考資料②) 県内町村議員の報酬

町村名	報酬金額	町村名	報酬金額
富士川町	220,000 円	道志村	130,000 円
昭和町	189,000 円	小菅村	121,000 円
富士河口湖町	174,000 円	県内平均	157,214 円
南部町	158,000 円	全国平均	214,533 円
市川三郷町	157,000 円	県内市議会議員の報酬	
早川町	156,000 円	甲府市	590,000 円
身延町	156,000 円	富士吉田市	360,000 円
山中湖村	155,000 円	南アルプス市	350,000 円
忍野村	155,000 円	中央市	290,000 円
鳴沢村	150,000 円		
西桂町	145,000 円	※山梨県町村議会等のあり方最終報告書より(令和元年8月)	
丹波山村	135,000 円		



# 町長行政報告

望月 幹也 町長

## 昨年度に引き続き、町民一人あたり2万円

### 町内限定の商品券を8月下旬配布

#### ◆はじめに

世界規模で影響を与え続けている新型コロナウイルス感染症が、感染力が強い変異株の蔓延により、未だ全国的に猛威を振るっている中、日々、感染症拡大防止の最前線でご尽力されている医療等の関係者に、敬意を表するとともに、感謝申し上げます。

感染症対策の切り札であるワクチン接種が一日でも早く、全ての年代に向けて実施出来ればと願い、早く日常生活を取り戻せるよう、支援事業を予算化し、スピード感を持って取り組んでいきたいと考えている。

#### ●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

2年度は、臨時交付金4億3402万5千円を財源に町民一人当たり4万円の町内限定の商品券配布事業

業を始め、地域活性化事業及び災害時の避難所における感染症予防事業など、総額5億6989万7千円、全22事業を実施してきた。3年度は臨時交付金1億3903万4千円を財源とした総額2億7635万2千円、6事業を今回6月補正予算に提案した。

#### ●一人2万円の商品券の配布事業

2年度に引き続き、町内事業者への更なる支援と、地域の消費喚起、景気の下支えするため、町民一人2万円の商品券の配布事業を、8月1日を基準日に8月下旬に届くようにし、9月1日から12月末日までの使用期間を予定している。

#### ●観光情報に特化したWebサイトの構築

現況のコロナ禍の状況を

念頭に置き、「持続可能な観光」という視点で、収束後においても本町に興味を持って来町していただけるような情報発信を行ない、観光復興や地域活性化に繋がる施策を展開していきたい。

#### ●低所得者世帯の子育て世帯生活支援特別給付金事業

ひとり親世帯は県が実施主体だが、それ以外の世帯で、18歳未満の児童を養育する父母等で住民税非課税等の要件を満たせば、児童一人あたり5万円を支給するもので、対象者は86人を見込んでいる。

#### ●中部横断自動車道の全線開通

4月27日に国土交通省から、3年9月の開通を目指すと発表があり、全線開通の見通しが明らかになった。

国土交通省においては、発表どおり、9月の全線開通に向け、より一層、安全と品質確保に留意し、残る工事を着実に進めていただけるようお願いする。

#### ◆結びに

5月より実施している新型コロナウイルスワクチン接種に、職員一丸となって対応し、一日でも早く町民の皆様が安全安心な日常生活を取り戻せますよう鋭意取り組んでいく所存であるので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

#### 【他に話されたこと】

- 2年度会計の決算処理
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 国民健康保険税及び介護保険料の減免
- 乳幼児おむつ購入費助成事業

### ★組合議会報告 (P15)

- 各議員さんが、それぞれの組合で  
ご尽力されていることは分かり  
ましたが、前回のモニター結果  
で、この紙面に改善を求める意  
見がありました。私も同感です。  
項目が並んでいて活動されてい  
ることは分かりますが内容の理  
解ができないのでコメントのし  
ようがありません。結果報告な  
ら必要ないのか、又は2号にし1  
回にしてまとめて縮小するとか  
工夫が必要だと思います。
- 各組合とも2年度の補正予算と  
3年度の一般会計予算と重要な  
案件があったと思うが、内容が  
良く判らない。

### ★町長行政報告・教育長教育方針 (P16～17)

- 学校教育課の話の中で「生きる  
力」を身に付けた児童生徒を育  
てる教育方針が取り上げられて  
いました。昨今ヤングケアラー  
が潜在して、平等な教育が受け  
られていないと問題が表面化し  
てきました。身延町内の実態は  
どうなのでしょう。高齢者が  
多いので声を上げられない児童  
生徒がいないか心配です。
- 町長・教育長の方針を読んで、こ  
の1年間是非頑張っていただ  
きと思う内容が、たくさん盛り  
込まれています。コロナ禍の中  
だからこそ、人間としての基本  
的な生き方や基礎的な力量を育  
てていくことを、より大切に毎  
日の教育に取り組んでほしいです。

### ★モニター通信 (P18～19)

- 町政全般の中でコロナワクチン接  
種のメリット・デメリットをしっ  
かりと教えて欲しいとコメントさ  
れているモニターさんがいました  
が、今、まさに、その時です。身  
延町の日程計画や手順をその時  
にあったタイミングで放送や回覧  
でこまめに周知して欲しいです。  
自分がいつ接種できるかわから  
ないので、町民は不安だと思います。
- 町への要望・意見が述べられて  
いるが、町当局がモニター通信  
を活かしているのか気になった。  
若い人に期待しているが10月  
に選挙には無投票にならない様  
、願っている。
- 一年前の議会だよりと比べてみ  
ました、モニター通信のページ  
が増えた事、他は大きな変化は  
無かった様に思う、モニター  
の方々が意見を言ってますが、  
取り入れられてない感じがし  
ます「心に伝わる」議会だより  
にしてください。
- 「モニター通信」は1ページで結  
構です。私たちは紙面づくりに  
協力しているのであって、意見  
広告を出しているのではありません。  
意見があれば投票を通じ、また、  
地域の集会で直接表明致します。  
地域の活性化が目的ならば、選  
挙の在り方にこそ問題を置くべ  
きでしょう。また、日頃の政治活  
動に精進されるべきではありません  
か？議会が「右へならへ」では  
先は見えません。よくよくお考  
え下さい。

### ★おじゃまします。(P20)

- 36年という長きに渡るボラン  
ティア活動を伺い、頭が下がる  
思いです。地区の皆さんも同じ  
思いをお持ちと思われます。人  
口減の地域ゆえ、作業も大変な  
事と察します。どうぞケガの無  
い様、お体をお大事に、せつか  
くなので皆さんの笑顔の写真が  
あれば良かったかなと思います。
- みのワンが可愛いです。タイト  
ルどおりテーマになる会に、み  
のワンがおじゃまして取材した  
形にしたらどうでしょうか。み  
のワンと一緒に写真に写ってい  
たら読者の心も和むと思います。
- 各地区の高齢化が進むなかで、  
会の運営に必要な経費はどの  
様に工面しているか気になった。
- このコーナーでは各地に伝わる  
伝統の行事を紹介しています。  
今回は切石新生会です。あゆみ  
の中にもあるように、昭和40  
年代に当時の若者が集まって、  
地域の力となるために青年団  
として結成されたとあります。  
その後、若者の転出、少子高  
齢化の影響を受け、年々会員  
が減り現在17人になったけど、  
切石区にとってはなくてはな  
らない存在だということです。  
年々地域の力が弱くなって  
いくなかで、「議会だより」に  
こうした地域を紹介していま  
すが、大切な活動だと思います。
- 素晴らしい取り組みに敬意を表  
します。地域文化の継続は、特  
に子供達にとっては生涯にわた  
る充実した時間の原点となる  
ものと思います。

### ★町政全般についての意見、要望等

- 消防団活動について、団員減少  
や出動人員の確保など非常に  
厳しい現状を耳にします。三町  
の合併からかなり経ちました。  
部員減少の部の合併や旧町の  
分団の見直しなど、再構築が  
必要ではないかと感じていま  
す。
- 小・中・高の制服や体育着を共  
用できる「おさがりシステム」  
を構築して欲しいです。町おこ  
しとして、多くの川に、めだ  
かを放流し、めだかが生息で  
きる様、整えてほしいです。昔  
のように田んぼにもめだかが  
いたらいいと思います。中・  
高校生が保育園児の遠足に  
付き添いをし、道徳教育を育  
む取り組みはいかがでしょう  
か。身延町の出入り口にみの  
ワンのイラスト付きで「よう  
こそ身延町へ」や「おかえり  
なさい」の看板があったらよ  
いと思います。
- 高齢者の新型コロナウイルスワク  
チン接種が始まり親の介助で  
行って来ましたが、出入口が  
密集して案内もなく、天気は  
良かったけどもし雨だったら、  
接種が町で初めてだったから  
問題点もあるでしょう、こう  
いう所で自治体の差が出て  
くる、次は改善していただ  
けるとと思います。
- より闊達な議論をお願いします。  
その方向性が正しいのか正し  
くないのかは後世の評価の問  
題です。皆でよくよく議論し  
て出た答えならば、たとえそ  
れが不幸を招いたとしても、  
誰も責任は取れとは申しませ  
ん。「人類のために」と思  
って作った原爆の元となる相  
対性理論のアインシュタイン  
もそれが結果的に世界をこの  
ようにしてしまうとは思  
いも至らなかったでしょうし、  
「遺伝子の機能性獲得の研究」  
のファウチ博士も恐ろしい勢  
いで進化変遷する「新型コロナ  
ウイルス群」に繋がることま  
では考えもつかなかったでし  
ょう。ですから、一人の優秀  
な人間のお考えだけでなく、  
多方面から多角的な見方を  
する「議会」が必要なのです。  
小さいながらもそうした立場  
の一翼にあることをよくよく  
お考え下さい。

### ★表紙について (P1)

- 最後の卒園式で休園になる事は非常に寂しい事です。ここを卒園した方も色々と思入れもあると思います。でも、この人数になる前にもっと考えることがあるのではないかと、こうなる前に何か出来るのではないかと考えさせられます。大人ではなく、子供がかわいそうだと思います。
- 休園はさみしいですが時代の流れで仕方ないと思います。卒園した子供達の心の中に、良き思い出となって残ってほしいです。
- 残念です。保護者にとっては近くに保育所がある事が色々都合が良いと思いますが、久那土小学校がなくなり、若い人達も外へ出ていってしまうのはしかたのない事かもしれません。

### ★常任委員会レポート (P8～11)

- No. 65号のモニター結果表で「問の下に発言議員の氏名が分かるように質問者名を記入して欲しい」と要望がありましたが今回も紙面に反映されていません。質問者名を明記する事に支障があるのならば理由を教えてください。また、この様な要望のように、モニター側からの投げかけに対しては出来る限りで良いので、回答を頂けるとモニターのやりがいにも繋がると思います。皆さん自分の時間を割いて書いてくれているのでお願いします。
- 各常任委員会に誰が所属しているのか判らない。委員長のみの方名であるが、せめて年1回は公表して欲しい。今年は改選期にあたるので、氏名を公表してほしい。
- 質問自体が実にわかりやすいので、町の答弁もわかりやすい。ただ、観光課関係の議案第20号の指定管理者選定にあたり、「公募しなかった理由は」の問いに対して、町の答弁は、「こういう特例があり、これに該当すると判断し公募を行わなかった」と答弁されております。これって、変な感じがします。あくまで、公募が先だと思います。公募したうえで、適切な運営が期待できないと判断した場合に、その結果として特例を適用するのではないですか。始めから指定管理者を決めているような感じに受け取れます。

## モニター通信

(議会だよりNo.66の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

### ★一般質問 (P4～7)

- この状況下では新型コロナに対しての質問が多くなるのは当然だと思いますが、この問題は一般質問で個々に取り上げるよりは新型コロナに対しての身延町の特集で別途取り上げるほうが良いと思います。予防、感染、接触、ワクチンなど色々な情報を一括で掲載するようなものが欲しいと感じました。
- リーディングスキルテストについてですが、子育て中の私としては是非実施して欲しいと思いました。他の市町村と比べ学習塾や英会話教室が少ないので、教育格差を感じます。市立の小・中学校であれば、副教材の数、民間のテストの数も多いはずですが。リーディングスキルテストの費用がどのくらいかかるのか分かりませんが、仮に低い結果であれば、大問題です。教育が充実していることは身延町の大きな魅力のひとつになるはずですが。
- 管理職に女性の登用についてありますが、女性の登用が世界に遅れをとっているからの質問なのでしょう。男性女性とかが問題でなく、能力があれば男、女に関わらず、それぞれの能力にあった仕事をしてほしいと思います。世の中がとか、世界がとかを基準にしないで、適材適所の精神で取り組んでほしいと思います。
- 「林業の活性化」は有害鳥獣対策にとっても大事な施策であり、又、持続可能な循環型社会の原風景でもあります。消失する里山風景を復活させ関係人口の創出へとつなげられたらいいなと思います。
- 今回質問者がいつもと比べて少なかったのも、ちょっと淋しい気がしました。住民の意見を反映する点からも、もっと多くの質問が出されるといいと思います。私には難しい質問もありましたが、いろいろ町のこれからを考えるのに役立ちます。

### ★新年度予算 (P2～3)

- 令和2年度予算の時に比べてカラーになり大変見やすくなったと思います。前年と内容的にはあまり大きな変動はないと思いますが、グラフの順序や表記の仕方など統一性があるともっと比較し見やすくなると思います。前年と比べて今年の違いなどを記載してもらいやすかったです。
- 公平公正であることを念頭に、少ない予算で、最大限の効果が得られるよう、知恵を絞って予算執行に当たられることを望みます。正直、具体的な内容に言及できるまでには、予算の組み立てや内容まではわかりません。
- 概要としては「良くやっているなぁ」という感じです。ただし、先が見えないという感否めません。職員の活用という面では如何なものでしょうか？総務費・給与のバラ撒きでしかありません。付け焼き刃の目玉では隣接自治体の後追いではありませんか？独自性の無い自治体は吸収合併される衰退団体になる時代です。今回の再編において中心となれるよう奮起と気概を期待致します。

### ★討論・議案に対する賛否 (P12～14)

- 本会議の討論内容はとても重要な部分だと思いますが、このページからはその熱量が伝わってきません。関心がわかないのですが、討論内容を文字にしてまとめることが難しいということでしょうか。
- 議案に対する賛否が示されており、参考になる。特に今年は改選期であり意見を述べるのは重要であると思う。
- 討論の中でも各議員の意見がはっきりと出されるのはいいことだと思います。例えば、国・県の方針だからと全部が右にならえというのではなく、皆の知恵を寄せ合い、必要だったら国や県に働きかけることも、町の役割として大切でないかと考えます。
- 質問者の名前を表記して頂きたい。「竹林整備用パワーシュレッター」を最大限に活用して頂きたい。竹林整備の促進及び竹チップの有効活用により農事への活性化展開をして頂きたい。



# おじゃまします



みのワン

「凜(りん)と咲く、蓮の華の如く」

## 身延山 門内おかみの会

# 恵風会

### あゆみ

平成 18 年に身延山久遠寺門前町の活性化と地域観光事業の推進を、女性のパワーを結集して、親睦を深めながら仲間意識で頑張ろうということで、門内に居住する 45 人の女性会員によりスタートしました。

久遠寺の行事参加も男性中心でしたが、女性も知るべしということで「恵風会」会員として参加させていただき、より一層、門前町に住む一員としての喜びや責任を感じるようになりました。

いろいろな職種メンバーですが、共に生き、共に栄えるという久遠寺の教えを守り、継続しています。



鉢を配る作業に参加した会員(6/25)



店先で見事に咲いた蓮の花



無事の成長を願う作業(6/14)

### 主な活動内容

◎6月の日蓮大聖人の入山日前後から門内の商店などの店先に、門内の空き地にて3日おきに当番制で水やり等の世話をして育てた蓮の花の鉢植え約60鉢を飾ります。

(泥水の中から成長し、清廉に咲く蓮の花を見ると、心が洗われる気持ちになります。)

◎冬季、年末年始には、「南天」を店先等に飾ります。

☆ぜひ、見学に！

### 編集後記

梅雨は「うつつうしい」かもしれないが、稲の生育のためには、なくてはならない。その昔、富士川沿いの集落では「水争い」が頻発した。このため、共同でトンネルを掘り、富士川から田んぼへの水を確保した。その労苦たるやわれわれの想像をはるかに超える。今では揚水ポンプにより取水し、その心配はない。(伊藤達美)

議会広報編集委員会

委員長 赤池 朗

副委員長 伊藤達美

委員 伊藤雄波

望月悟良

上田孝二

広島法明

### お問い合わせ

けいふうかい  
「恵風会」

会長 望月敦古

〒409-2524 身延町身延 3722

TEL 0556-62-0046

(旅館山田屋)